

精度管理調査の参加機関公募についての Q&A

<2019.10.08 更新>

Q1. 説明会出席後、分析調査に参加するかどうかを社内で検討してから、参加の返答をすることは可能でしょうか。

A1. 説明会は分析調査参加を前提にご出席ください。参加のお申込み前にご不明な点がありましたら、メールにてお問い合わせください。(回答までに多少のお時間を頂戴します。)

Q2. 説明会に参加できませんが、分析調査に参加は可能でしょうか。

A2. 説明会欠席でも、分析調査にご参加いただけます。フォームよりお申込みください。

Q3. 事情により説明会出席者が変更になる場合は、事前連絡が必要ですか。

A3. 事前連絡は不要です。出席お申込時に返信された参加証（返信メール）を忘れずにお持ちください。

Q4. 測定項目の全項目ではなく、いくつかを選択して報告することは可能でしょうか。

A4. 全項目測定が望ましいのですが、やむを得ない場合は受け付けます。お申込の際、フォームの特記事項に、分析不可能な項目・理由をご記載ください。後日個別に対応させていただく場合がございます。

Q5. 参加費用の記載がありませんが、参加費はかかるないのでしょうか。

A5. 参加費は不要です。

Q6. 参加した場合、結果をとりまとめた報告書は参加機関に配布されますか。

A6. 分析調査参加者のデータを集計して環境省に対する報告書とします。

Q7. 参加機関は公的機関のみですか。

A7. 公的機関・民間機関ともにご参加いただけます。

Q8. 結果公表に伴い参加機関名は公表されますか。

A8. 公表することはありません。

Q9. 分析試料の配布時期はいつですか。

A9. 11月13日頃を予定しています。

Q11. 13号の改定内容について、パブリックコメントの別紙以外にも改定内容が公表されておりますか。分析方法の詳細について確認したいと思います。

A11. 10月7日に13号の告示改正について公布されました。環境省のホームページをご確認ください。<http://www.env.go.jp/press/107250.html>

Q12. 測定項目は「pH、電気伝導率、六価クロム、ヒ素、フッ素、有機塩素化合物 等」とありますが、pH、電気伝導率、六価クロム、ヒ素、フッ素、有機塩素化合物以外の項目を教えてください。

A12. お示ししている項目(pH、電気伝導率、六価クロム、ヒ素、フッ素、有機塩素化合物)は測定いただきたいと思っている項目で、追加もありうるという程度にご認識いただければと思います。ORPや他の元素の指標項目をお願いすることを検討していますが、試験機関へのご負担等も鑑み有識者へ諮っているところです。説明会において、確定した依頼項目をお示しできる予定です(HPでも同時に公表予定)。